

当初・変更

入札執行機関 41340 会津若松建設事務所

入札（見積）執行調書入札等（契約）結果書

年災		事項		契約	26年 6月 26日
工事番号	14-41340-0097	工事名	河川整備計画策定業務委託（河海調査）	着工	26年 6月 27日
入札執行年月日	26年 6月 25日	発注種別	22 土木設計	完成	27年 3月 27日
審議番号	公所	000000	本庁	発注標準等級	
路線・河川名	只見川筋外			予定価格	
工事箇所	大沼郡金山町大字横田地内外			22,926,240	
至					
工事概要	河川整備計画策定 N=1式				

業者コード 業者名	指名理由	落札業者の住所	
		入札額及び再入札額	落札額（契約額）
300006470 （株）建設技術研究所 福島事務所		(1) 21,100,000 (3)	(2) (4) 22,788,000
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)
		(1) (3)	(2) (4)

上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 随意契約とする理由、変更契約の内容は、裏面のとおり。

様式3 (裏面)

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

別紙「随意契約理由書」のとおり

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
変更後の契約金額	円
変更契約をする理由	
<input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増(減)	
<input type="checkbox"/> 2 () 工事追加による増額	
<input type="checkbox"/> 3 その他 ()	

【単独随意契約理由】

- ・只見川沿川で甚大な被害を受けた平成23年7月の新潟・福島豪雨災害に対応した事業を早急を実施するためには「只見川圏域河川整備計画」の策定を行う必要があるが、6月末から2回開催予定の協議会及び9月に予定している国への認可申請に向けて、資料を緊急的に整備する必要がある。
- ・本業務は、阿賀野川水系河川整備基本方針の洪水解析モデルを一部見直した只見川の洪水解析モデルを使用して行うものであるが、(株)建設技術研究所は、震災後の平成23年度から平成25年度に実施した「治水計画検討業務委託」を受託し、只見川の洪水モデルの作成・解析を行っている。この洪水解析モデルを他の業者に委託する場合は、ゼロベースからの作成となるため、業務で必要とする洪水解析モデルの作成までには、工期及び費用が別途必要となり、協議会開催及び認可申請に困難が生じるものである。
- ・また、(株)建設技術研究所は、本業務の根幹となる只見川を含む阿賀野川水系全体の計画となる河川整備基本方針策定業務を国から受託するなど、以前から阿賀野川水系の河川計画に携わるとともに、河川に関する豊富な経験と高度な知識を有する多くの専門技術者を擁し、総合的な治水計画や洪水解析などに十分な実績を有するなど、阿賀野川水系の検討を行う本業務の遂行が唯一可能な会社である。
- ・以上のことから、本業務は、緊急に着手するものであるものがあるため地方自治法施行令第167条の2第1項第5号の規定により、随意契約としたい。